# 令和5年度 事務事業評価シート(1)

「令和4年度事務事業 ]

	_	L	IPTR・Tステルテス ]				
一般会計			_		事務事業分類	A 一般事務事業	業
事務事業名	ファミリー・サポート・センター事業				事業番号	014-022	
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育	<b> </b>	課

						I . 基本¶	青報			
1	事	業の位置	付け							
Ī			施策	有·無	戦略	名 3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Childrer	n's future~	施策 (1) 妊娠	<b>長から学齢期まで切れめのない子</b>	育て支援の充実
		堺市基本	との 関連	有	取組の方向	<mark>i向性</mark> ①妊娠・出病	産期から乳が	幼児期までの子ども	と家庭への支援	
		計画 2025	寄与する	有·無	指標名	名	_			
	1	2025	ッつ KPI	無	現状値	<u></u>	一 <b> </b>			
			施策 との	有·無	ゴール	<del>ال</del> —		ターゲット	_	
		堺市SDGs 未来都市	関連	無	取組	<u> </u>		_		
		計画	寄与する	有·無	指標名	名				
L			KPI	無	現状値	<mark>値</mark> — — —		目標値	_	
	2	関連計画			堺市	市子ども・子育て総合プラン				
	3	事業開始	年度			平成 13 年度	点标	<b>食対象年度</b>	令和 7 年度	
	4	実施根拠		例等)	児童	童福祉法、子育て援助活動支援事業(フ	ァミリー・サポ	ート・センター事業)	実施要綱	
1	事	業の概要	!							
	5	事業の実施 (実施主体			本戶	庁				
	6	事業の対象	·····································		Δ.5	ᄝᄍᄰᅼᆂᇄᄼᅩᅩᆓᆂᆝᅩ고ᆡᆝᅠᆛᄰᆝ	1 1 A A	조역스트	対象数	単位
	O	(対象とする	人や物	、対象数	) 云	員登録講習会を受講したファミリー・サポート	_	_		
	7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)					域における子育てを支えあう体制を拡充する	ことにより、化	呆護者が仕事と育り	己を両立できる環境を整備す	<b>პ</b> .
	事業内容 (目的を達成するための手 段) 8 ※スケジュール、実施方法・手 段、事業規模・回数など					育ての応援を受けたい方(依頼会員)と子、依頼会員からの依頼内容に応じることがでる。利用料は1時間につき700円で、依頼:	る提供会員	員を調整して双方に	紹介し、双方合意の上、活	
		※国・府の 施した内容			ķ					
	9	主な支出先	(委託・補助	助金・負担金	等) 堺ī	市社会福祉協議会				
1	LO	公民連	携·協	働事業						

# Ⅱ.事業目的の達成状況

事	事業の成果や活動実績の測定												
	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実	績	目標	目標 点検対象年度						
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度						
			目標値	13,000	13,000	13,000	13,000						
	活動件数	件	実績値	8,527	10,196								
11			達成率	66%	78%								
	\\\	活動件	<b>装によって、相</b>	互援助活動の実施件	<b> 数がわかり、地域にお</b>	いて子育てを支えあうか	体制の拡充を計ること						
	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		ができるため。										
	目標値の設定根拠・算出方法	過去の実績等を勘案して設定											
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実	績	目標							
	石動自伝(成本で工りるための子収)	1		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
			目標値	5,000	5,200	5,300							
	会員登録者数	人	実績値	5,001	5,073								
12			達成率	100%	98%								
	火熱化価が設定した理点	会員数により子育ての応援を受けたい方と応援したい方を把握することで、相互援助活動につなげることができ											
	当該指標を選定した理由	るため。	,										
	目標値の設定根拠・算出方法	過去の実績等を勘案して設定											

### 令和5年度 事務事業評価シート(2)

事務事業名 ファミリー・サポート・センター事業 014-022

### Ⅲ. 投入量

事	業.	コスト	度からの繰越分を含む。	(単位:千円)					
	項目		令和2年度	令和3年度	令和4	<b>年度</b>	令和5年度		
		央 日	決算	決算	当初予算	決算	当初予算		
	事	業費 (a)	18,000	18,000	19,148	19,148	19,248		
		国支出金	6,000	6,000	6,733	6,382	6,416		
13	財	府支出金	6,000	6,000	6,733	6,382	6,416		
	源	市債			0				
	内	その他 ( )			0				
	訳	受益者負担金(使用料、手数料等)			0				
		一般財源	6,000	6,000	5,682	6,384	6,416		
14	人	件費(b)	820	820	820	820	810		
15	年	間経費( c )=(a)+( b )	18,820	18,820	19,968	19,968	20,058		
由	車業弗の中部								

|事業費の内訳 (単位:千円)

		項目		度	事業費	うち 一般財源	項目	年	度	事業費	うち 一般財源
	事	ファミリー・サポート・センター運営業務	R4	決算	19,148	6,384		R4	決算		
			R5	予算	19,248	6,416		R5	予算		
			R4	決算				R4	決算		
16	業費		R5	予算				R5	予算		
10	内		R4	決算				R4	決算		
	訳		R5	予算				R5	予算		
			R4	決算				R4	決算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	決算				R4	決算		
			R5	予算				R5	予算		

## Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

		区分	単位	令和3年度	令和4年度
	1	活動件数	件	8,527	10,196
1	7 ②	上記①にかかる年間経費	千円	18,820	19,968
	3	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	2,207	1,958
	備老	(算出についての説明等)			

### V. 評価

#### 費用対効果に係る所見

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて活動件数も減少傾向であったが、従来の活動を取り戻しつつあり、活動件数は令和3年度よりも1.2倍ほど 増加している。件数の増加に伴い、単位当たりの経費は低くなっている。

### KPI等への寄与(基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

子育て応援を希望する会員は変わらず、依然として事業のニーズがあることが認められる。 地域における子育てを支え合う体制の拡充により、保護者が仕事と育児を両立できる環境の整備につながっている。